

令和5年度

決 算 報 告 書

第20期事業年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

国立大学法人三重大学

令和5年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,874	11,015	141	(注1)
施設整備費補助金	797	822	25	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,251	1,375	124	(注3)(注4)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	10	10	0	
自己収入	32,537	33,360	823	
授業料、入学料及び検定料収入	3,959	4,022	63	(注5)
附属病院収入	28,252	28,901	649	(注6)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	326	437	111	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,926	4,019	1,093	(注8)
引当金取崩	-	33	33	
長期借入金	1,628	1,626	△ 2	(注9)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	0	611	611	(注10)
引当特定資産取崩	0	823	823	(注11)
計	50,023	53,694	3,671	
支出				
業務費	41,748	43,621	1,873	
教育研究経費	13,647	13,945	298	(注12)
診療経費	28,101	29,676	1,575	(注13)
施設整備費	2,435	2,181	△ 254	(注14)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	1,045	1,155	110	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,926	3,070	144	(注16)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,869	1,869	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	50,023	51,896	1,873	
収入－支出	-	1,798	1,798	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階での見積もりより、教育・研究基盤維持経費及び授業料免除実施経費の追加交付等のため、予算金額に比して決算金額が141百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金の受け取り増により、予算金額に比して決算金額が25百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の受け取り増等により、予算金額に比して決算金額が124百万円多額となっています。
- (注4) 補助金等収入には、授業料等減免交付金が215百万円含まれており、本補助金は授業料免除に使用しています。
- (注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見積もりより、志願者増及び授業料免除増等により、予算金額に比して決算金額が63百万円多額となっています。
- (注6) 附属病院収入については、外来患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が649百万円多額となっています。
- (注7) 雑収入については、主として学校財産貸付料収入及び、予算段階では予定していなかった受託事業料の受け取り増等により、予算金額に比して決算金額が111百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得増により、予算金額に比して決算金額が1,093百万円多額となっています。
- (注9) 長期借入金については、事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が2百万円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、611百万円多額となっています。
- (注11) 引当特定資産取崩については、事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、823百万円多額となっています。
- (注12) 教育研究経費については、執行計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が298百万円多額となっています。
- (注13) 診療経費については、執行計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、1,575百万円多額となっています。
- (注14) 施設整備費については、当初に想定されなかった事象による繰越が生じたため、予算金額に比して決算金額が254百万円少額となっています。
- (注15) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が110百万円多額となっています。
- (注16) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注8)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が144百万円多額となっています。